

令和4年度 林業学習

三瓶木工館での積み木づくり

食と子ども系列(生活系列) 保育モデル

大田市産業振興部森づくり推進課と江の川下流域林業活性化センターのご協力で、三瓶こもれびの広場木工館において、積み木づくり体験をしました。

農業系列とのコラボ企画で実現し、令和3年度に引き続き今年度も保育モデル2年生9名が参加しました。(2023.3.3)

木工館スタッフの方に、のこぎりの刃の種類や握り方について説明をしていただき、ひさしぶりに木を切る体験をしました。初めは、緊張していたせいか腕に力が入ってしまい、思うようにのこぎりが動きませんでした。



2回、3回と回数を重ねるうちに、コツがわかり徐々に早く切ることができるようになりました。切っていくうちに杉の木のいい香りがしてきました。

積み木で子ども達がけがをしないように、紙やすりで丁寧に断面を磨きました。



「まる、さんかく、しかく」子ども達が楽しめるように、いろいろな形と大きさの積み木をたくさん作ることができました。

自分たちが作った積み木で、子ども達が遊んでくれることを楽しみにしています。

瀬摩高フェア(キッズコーナー)などで、この積み木を活用したいと考えています。

木工館の皆様、ありがとうございました。